



## 記録圧力計

### 型式：RPB250・RPD250

記録圧力計は、時間の経過と共に変化する圧力を丸型記録紙上に連続記録させて運転中の機器装置の圧力管理を合理化・省力化する計器です。作業現場で刻々変化する圧力の測定を自動記録する事により、作業の能率性・安全性の向上・品質管理に効果を発揮します。構造は、ブルドン管とその拡大記録機構と記録紙の回転装置から構成されます。

#### 特 徴

- ◆RPB・RPD型記録圧力計は、内部機構が堅牢で精度が優れており、長時間の使用に耐えます。
- ◆丸型記録紙を使用しているため、記録された様子が一目でわかり非常に便利です。
- ◆記録紙の交換は中央押し金具だけでできるため、操作が簡単です。
- ◆カートリッジ・時計の管理等がすべて前面からできます。

#### 一般仕様

- ◆型式 ..... 壁掛型 RPB250  
                        パネル埋込型 RPD250
- ◆記録紙寸法 ..... 237φ mm
- ◆回転速度 ..... 12・24・168時間各指定
- ◆時計動力 ..... 手巻式（ゼンマイ）  
                        電動モーター式 AC100V・200V各指定
- ◆表示精度 ..... ±1.6%以内
- ◆外装 ..... 黒色半ツヤ消し焼付塗装 マンセルN1.5
- ◆主要材質 ..... ケース アルミ鋳物 AC7A  
                        接続ネジ BSBM・SUS316 各指定  
                        ブルドン管 BSTF3・SUS316 各指定
- ◆標準附属品 ..... 記録紙100枚・時計巻手1ヶ

#### 記録紙仕様

圧力範囲 MPa	1回転時間 H				最小目盛 MPa
	4H	12H	24H	168H	
0~0.1			○		0.002
0~0.2		○	○		0.005
0~0.3		○	○		0.01
0~0.4			○		0.01
0~0.5	○	○	○	○	0.01
0~0.6			○		0.02
0~1	○	○	○	○	0.02
0~1.5		○	○	○	0.05
0~2	○	○	○	○	0.05
0~3		○	○	○	0.1
0~4			○		0.1
0~5	○	○	○		0.1
0~10		○	○		0.2
0~15			○		0.5
0~20			○		0.5
0~30			○		1
0~50			○		1
0~50kPa			○		1kPa
-0.1~0			○		-0.002

